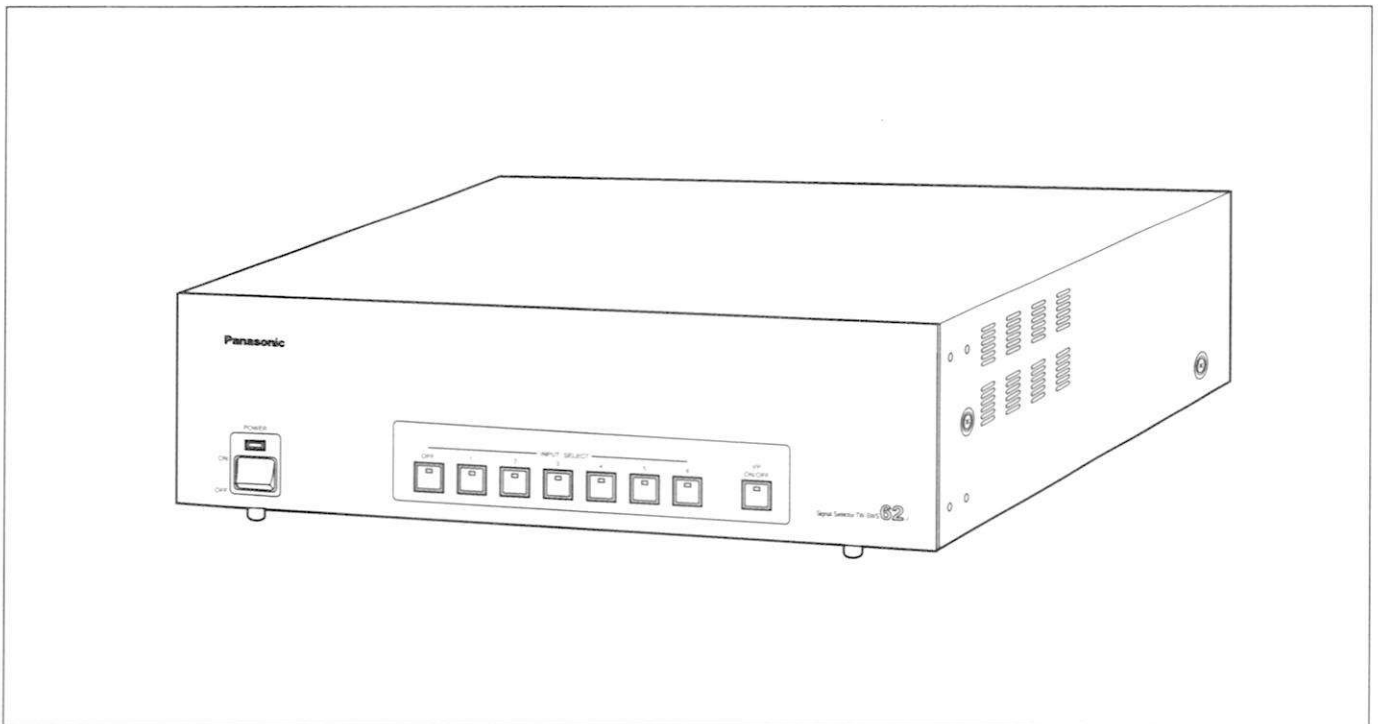


パナソニック シグナルセクター 取扱説明書

品番 TW-SWS62J

業務用



上手に使って上手に節電

このたびは、パナソニック シグナルセクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 本機は特定用途対象に設計した業務用商品です。
専門知識をもったかたが操作してください。
- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。
お買い上げの際は製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、
販売店からお受取りください。

もくじ



● 安全上のご注意	3
● 概要	6
● 特長	6
● 使用上のお願い	7
● 別売品のご紹介	7
● 各部の名称	8
● 各部の使いかた	9
● 接続系統図（例）	12
● 本機の信号切換え方法	13
● リモート端子について	14
● VPコントロール端子について	18
● 別売品入力ボードの取扱いについて	22
● 別売品入力ボードへの信号の接続と設定	23
● ラックへの取り付けかた	26
● アフターサービスについて	27
● 定格	28
● 外形寸法図	30

安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

警告

■設置されるとき

■液体の入った物を上に置かないでください。



禁止



花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器

- 水などの液体がこぼれて、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■異物を入れないでください。



禁止

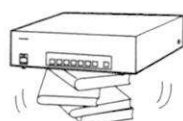
- 通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。

■不安定な場所には置かないでください。



禁止



ぐらついた台の上や傾いた所など

- 倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

■表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。



禁止

- 火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ご使用になるとき

■ケースを外したり、改造したりしないでください。



分解禁止

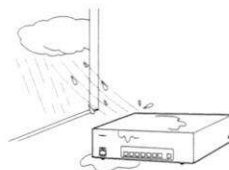
- 火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■水が入ったり、ぬれたりしないようにしてください。



禁止



- 火災・感電の原因となります。

■電源コードや電源プラグが傷んだときは、使用しないでください。



禁止

- そのまま使用するとショートして、火災・感電の原因となります。

■別売品の入力ボードを装着しないスロットのblankパネルは外さないでください。



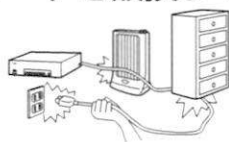
禁止

- blankパネルを外したまま空洞にしておくと異物が混入し、火災の原因となります。

■電源コードを破損するようなことはしないでください。



禁止



- 傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っばったりしないでください。

火災・感電の原因となります。

■使用中に異常が発生したとき

■煙が出ている、変な臭いがするなど異常状態のまま使用しないでください。



禁止

- 異常があるときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対おやめください。

■内部に異物や水などが入ったり、落としたり、カバーを破損したときは使用しないでください。



禁止

- そのようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用するとショートして、火災・感電の原因となります。

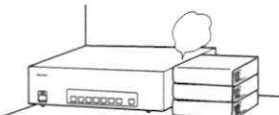
注意

■設置されるとき

■通風孔をふさがないでください。



禁止



- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災や故障の原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気があたる場所に置かないでください。



禁止

- 調理台や加湿器のそばなどには置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。

⚠️ 注意

■ご使用になるとき

■電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。



- 電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



禁止

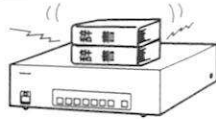


- 感電の原因となることがあります。

■上に重い物を置かないでください。



禁止



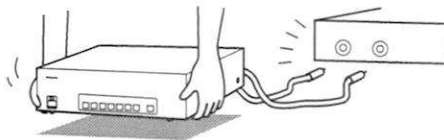
- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグを抜く

■移動される場合は、必ず接続線ははずしてください。



- 電源プラグや機器間の接続線ははずしたことを確認のうえ行ってください。

そのまま移動させると、電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■お手入れについて

■1年に一度は内部の清掃を販売店にご依頼ください。

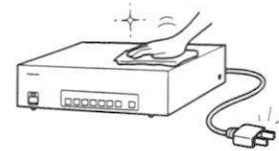


- 内部にほこりがたまったまま、長い間清掃しないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。販売店にご依頼ください。なお、内部清掃費用については、販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



電源プラグを抜く



- 感電の原因となることがあります。

概要

本機は、別売品の専用入力ボードを装着することにより、映像と音声を最大 6入力 2分配出力することができるシグナルセクターです。

別売品の専用入力ボードを装着することにより、ビデオ信号、アナログRGB信号、コンピューター信号等の映像信号と音声信号を入力し、分配出力により、同時に2台のプロジェクターやモニターテレビなどへ信号供給することができます。

各映像信号に対応する音声信号は別売品のRGB入力ボード (TW-B62RGB) を使用すれば4チャンネル (L,R,C,S) の入出力が可能で、その他の入力ボードを使用した場合は、2チャンネル (L,Rステレオ) の入出力が可能です。

尚、本機をご使用になる場合は、入力信号やシステムに合わせ別売品の入力ボードが必要です。

特長

● 用途に応じた入力系統を簡易に構成可能

最大6枚の別売品入力ボードが装着可能なため、システムごとの対応が簡単にできます。

● 広帯域シグナルセクター

135MHzの広帯域シグナルセクターです。

● 優れた信号処理回路

S / N、歪み率等に優れた性能を有する信号処理回路を採用しています。

● 種類の異なる映像信号の接続が可能

別売品の各種入力ボードを装着することによって、アナログRGB信号、NTSCコンポジット信号、Sビデオ信号、コンピューター信号 (アナログRGB) の入力が可能です。

但し、Sビデオ信号は、NTSCコンポジット信号に変換されます。

● 2分配出力を標準装備

アナログRGB信号やLINE (ビデオ) 信号、音声4チャンネル信号などが2分配出力できます。

● 外部制御可能

パラレル / シリアル (RS-232C) 双方のリモート端子を備えているため、外部制御により出力信号の選択ができます。

また、シグナルセクターと連動可能なプロジェクター (TH-S1295J, TH-M1093JN他) と接続するシステムの場合は、プロジェクター側でも、本機の出力切換えができます。

また、VPコントロール端子と連動可能なプロジェクターとを接続することにより、本機を操作するだけで、プロジェクターの入力切換え、電源のON / OFF が可能です。

使用上のお願い

- 別売品の各種入力ボードを抜き差しする際は、必ず本機の電源スイッチを切ってから行ってください。
- 2系統の映像出力端子に接続する同軸ケーブルは、30m以下の同じ長さのものを使用してください。長さが大幅に違うと、色間、出力チャンネル間の信号の遅延差を生じるため、色ずれ、像ずれ等の障害を起こす場合があります。
- 接続されるプロジェクターの仕様に合った水平走査周波数及び、垂直走査周波数のアナログRGB信号を入力してください。
- 対応プロジェクターは以下の機種です。

パナスカンプロジェクター : TH-S1295J・TH-M1093JN・TH-M1083JN・TH-M782JB

液晶プロジェクター : TH-L795J・TH-L595J・TH-L395J・TH-L7230JB
TH-L797J・TH-L597J

液晶プロジェクターの場合はRGB1端子のみVPコントロール対応しています。

TH-L7230JB後面端子(RGB2)をご使用される場合はサービスマンにご相談ください。

- D-Sub 9p コントロールケーブルなどを含め、接続ケーブルは接続距離に合わせて作成してください。
- 接続機器によりRGB信号の端子配列が異なります。信号接続間違いのないようご注意ください。
- 映像ソースからの信号にジッター成分が多い場合は、映像がふらつく事があります。この場合、TBC (タイムベースコレクター) の接続が必要です。
- MacintoshまたはPC-98を入力する際はコンピューター信号入力ボード (TW-B62PCD) とRGB信号変換アダプターを組み合わせるご使用ください。

別売品のご紹介

- 豊富な別売品を取り揃えています。
システムに応じた入力ボード・RGB信号変換アダプターをあらかじめお買い求めください。

商品名	品番	備考
RGB入力ボード	TW-B62RGB	
ビデオ/Sビデオ入力ボード	TW-B62NTS	
コンピューター信号入力ボード	TW-B62PCD	DOS / V用
RGB信号変換アダプター	TY-ADN98	NEC PC-98シリーズ用
RGB信号変換アダプター	TY-ADMACU	Macintosh用

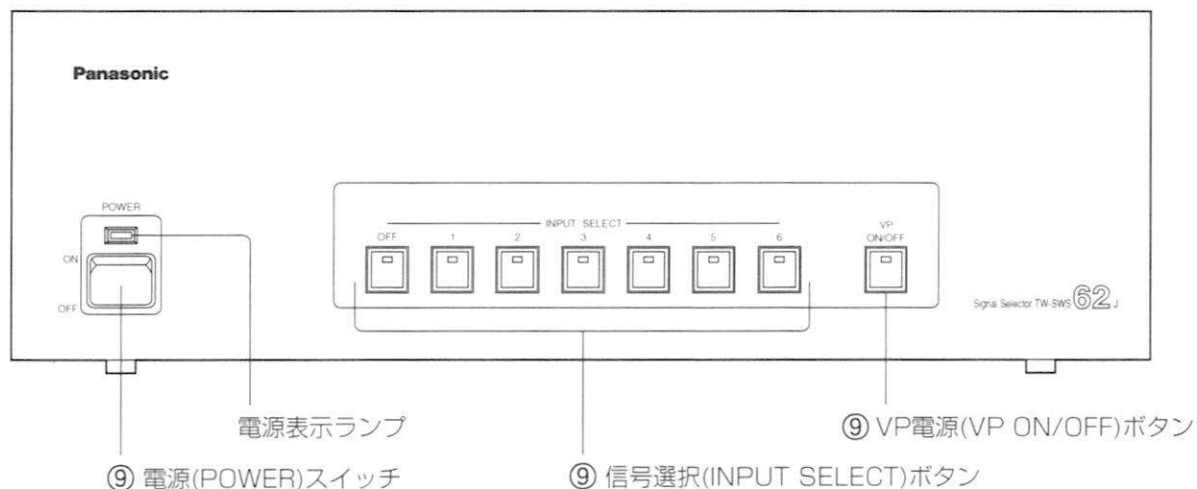
- DOS / Vは日本アイ・ビー・エム株式会社の商標です。
- Macintoshは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- NEC、PC-98は日本電気(株)の商標または登録商標です。

なお、各社の商標およびに製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

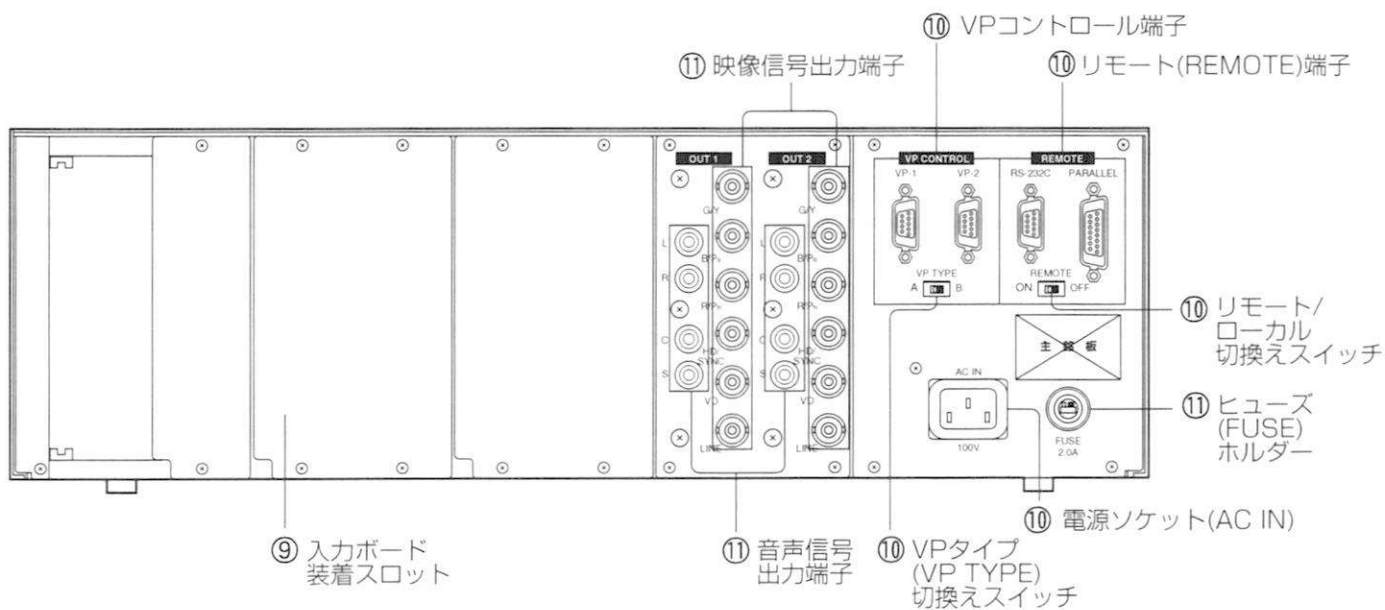
各部の名称

「各部のなまえ」の番号⑨…は、その項目の説明ページを示します。

本機前面

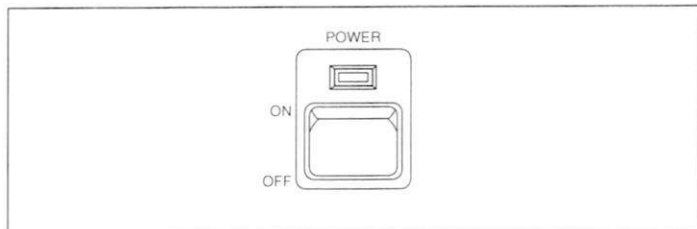


本機後面



各部の使いかた

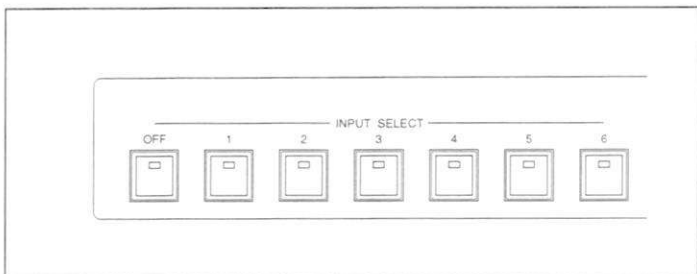
● 電源 (POWER) スイッチ



本機電源の「入」「切」スイッチです。

- 「ON」側を押すと電源表示ランプが点灯し、本機の電源が入ります。
- 「OFF」側を押すと電源表示ランプが消え、本機の電源が切れます。

● 信号選択 (INPUT SELECT) ボタン

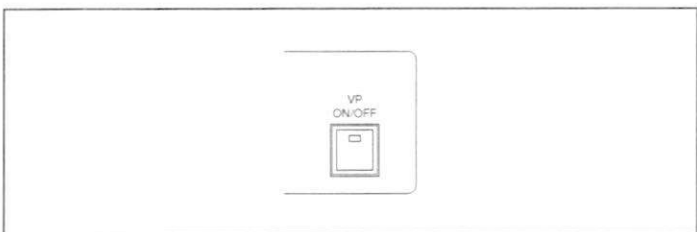


各出力端子から出力する信号を選択またはOFFするボタンです。

ボタンを押すと、押したボタンのランプ (LED) が点灯し、選択された信号が出力されます。

- ボタン上の数字はスロット番号を表しており、押したボタンに該当するスロットに装着されている入力ボードの信号を、出力端子から出力します。
- OFFボタンを押すとこのボタンのランプ (LED) が点灯し、どのスロットも選択しない状態になります。
- プロジェクターがスタンバイ又は、主電源が切れている時は、選択前のボタンのランプ (LED) が点滅し、信号は切換わりません。

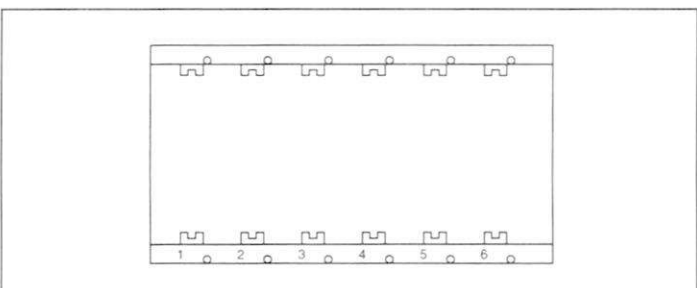
● VP電源 (VP ON / OFF) ボタン



接続されているプロジェクターの電源の「入」「切」ボタンです。

- ボタンのランプ (LED) が点灯時はプロジェクターがON、消灯時はOFFになります。
- プロジェクターの主電源が切れている時、ボタンのランプ (LED) が点滅します。
- VPコントロール端子を使用しない時は、動作しません。

● 入力ボード装着スロット



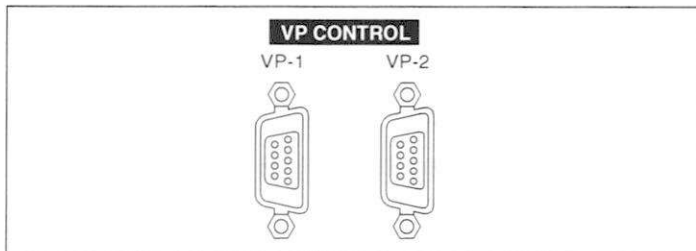
別売品の入力ボードを装着するためのスロットです。

入力ボードはスロット1～6に装着可能で、最大6枚の入力ボードが装着できます。

- 入力ボードの装着方法については、22ページの「別売品入力ボードの取扱いについて」の項をご覧ください。

各部の使いかた (つづき)

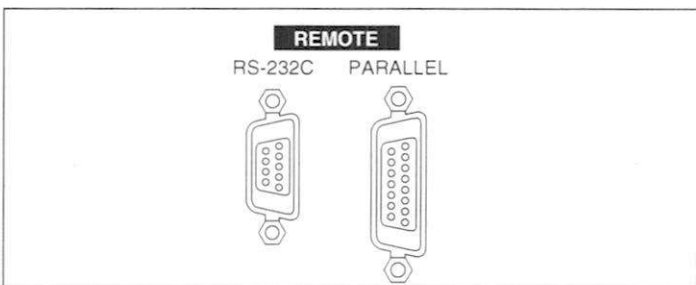
● VPコントロール端子



専用のプロジェクター (TH-S1295J, TH-M1093JN, TH-L795J他) を接続して、プロジェクターと通信するための端子です。

- この端子の詳細は、20ページをご参照ください。

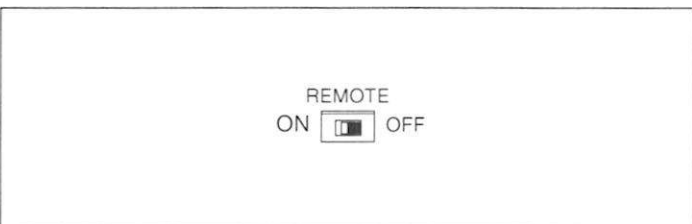
● リモート (REMOTE) 端子



外部制御パネル、パソコンなどを接続して本機を外部制御するための端子です。

- この端子の詳細は、14ページをご参照ください。

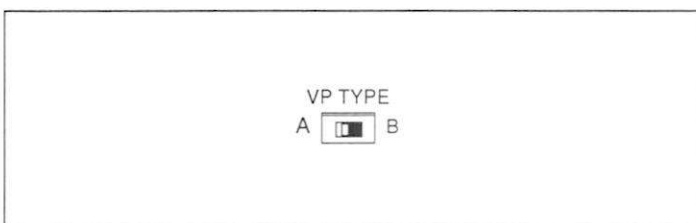
● リモート／ローカル切換えスイッチ



リモート端子のうちRS-232C端子を使用して制御しているときに、本機前面パネルの信号選択ボタンを有効にするか無効にするかを設定するスイッチです。

- 「ON」側に切り換えることにより、本機前面パネルの信号選択ボタンは効かなくなります。

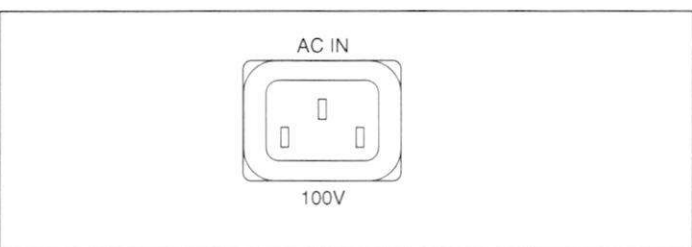
● VPタイプ切換えスイッチ



接続されているVPタイプを設定するスイッチです。

- 「A」側に切替えることにより以下のプロジェクターに対応します。
TH-S1295J TH-M1093JN
TH-M1083JN TH-M782JB
- 「B」側に切替えることにより以下のプロジェクターに対応します。
TH-L395J TH-L595J TH-L795J
TH-L7230JB TH-L797J TH-L597J
すべてRGB1端子に対応

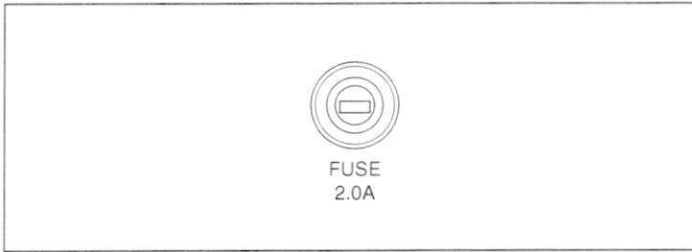
● 電源ソケット



本機に付属の電源コードを接続する電源ソケットです。

- 本機に接続した電源コードは、AC100V 50 / 60Hz電源コンセントに接続してください。
- 本機の電源コードは3線式です。必ずアース端子を持った3Pコンセントに接続してください。

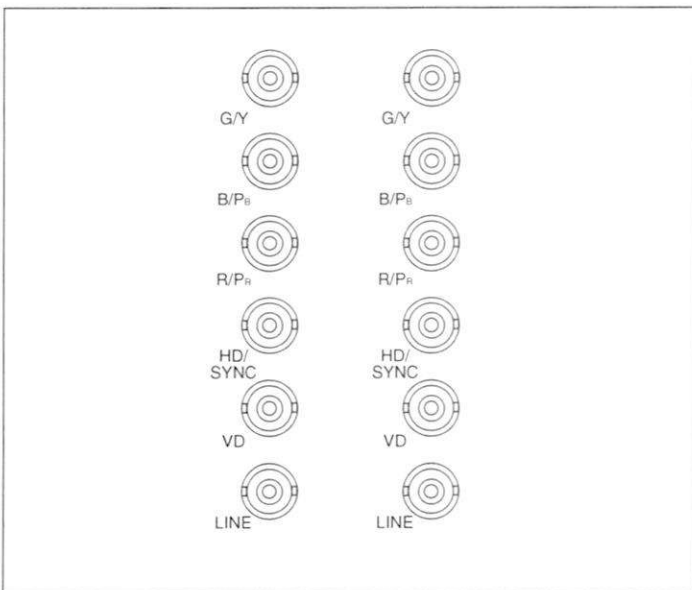
● ヒューズホルダー



125V 2.0A (スローブロータイプ) のヒューズが装着されています。

- ヒューズを交換される場合は危険ですので必ず、電源プラグを抜いてから作業を行ってください。
- ヒューズ交換時はマイナスドライバーを使用してヒューズをはずし、同一定格のものと交換してください。

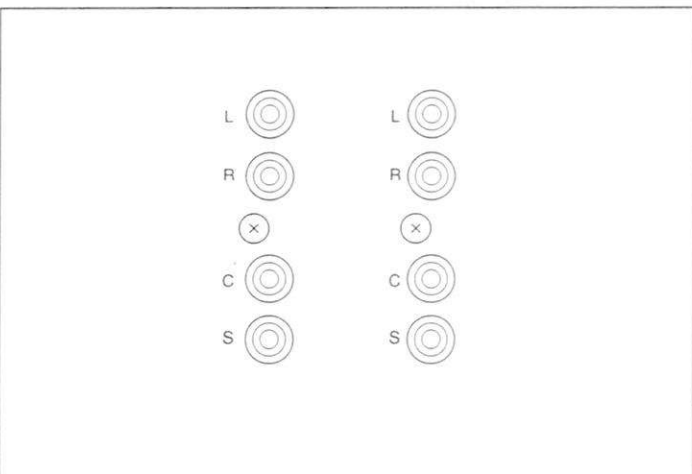
● 映像信号出力端子 (G/Y・B/P_B・R/P_R・HD/SYNC・VD・LINE 各2端子)



選択した番号のロットに装着されている入力ボードの映像信号を出力する端子です。

- G・B・R端子からはそれぞれ緑、青、赤の映像信号を、HD / SYNC・VD端子からは同期信号を出力します。
- ビデオ / Sビデオ入力ボード (TW-B62NTS) が選択された場合はLINE端子からコンポジットビデオ信号が出力されます。この時G・B・R端子、HD / SYNC・VD端子からは信号は出力されません。
- 2出力とも同じ映像が出力されます。(2分配出力機能)
- RGB入力ボード (TW-B62RGB) にY・P_B・P_R信号を入力した場合には、Y・P_B・P_R信号を出力します。

● 音声信号出力端子 (L・R・C・S 各2端子)

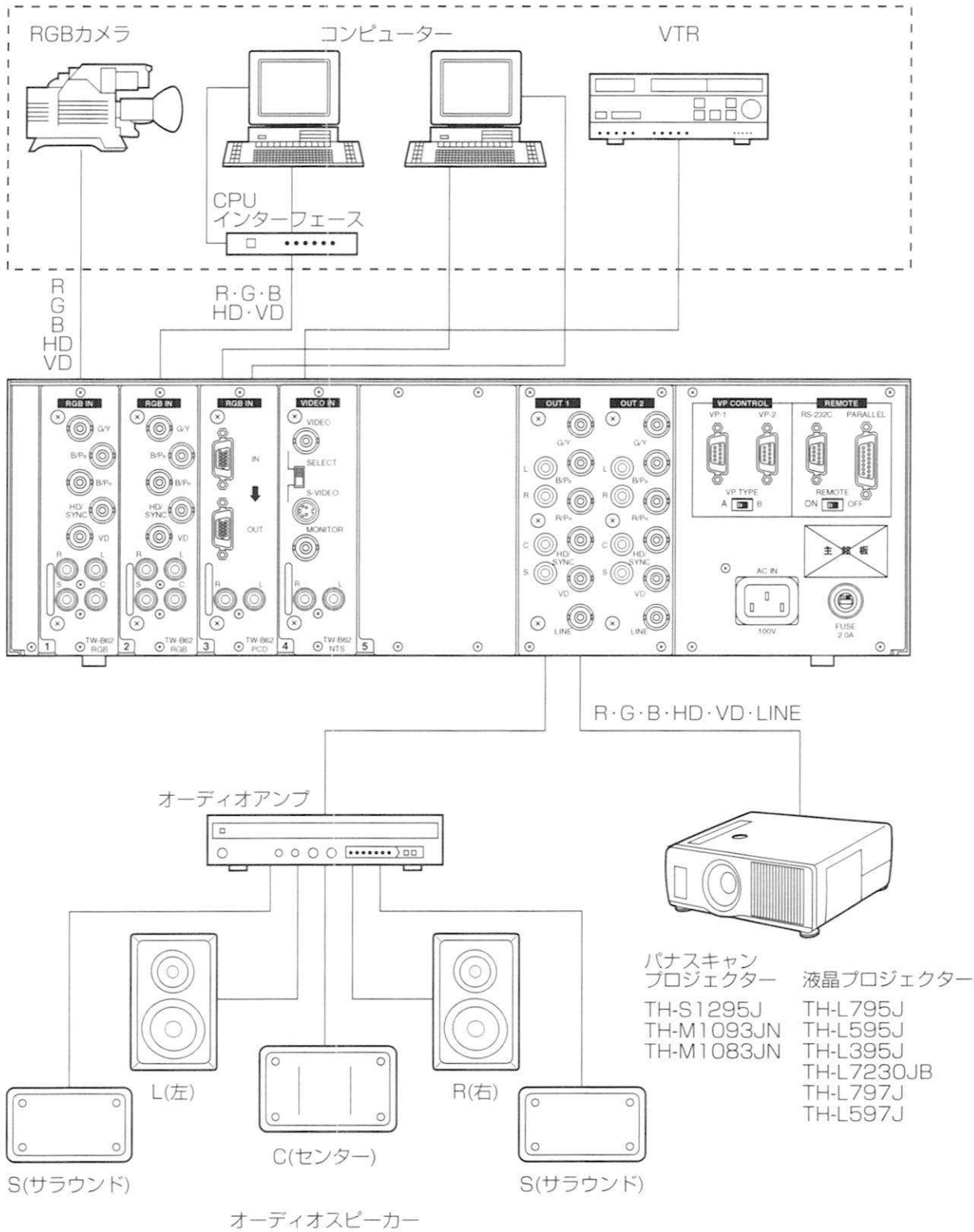


選択した番号のロットに装着されている入力ボードの音声信号を出力する端子です。

- RGB入力ボード (TW-B62RGB) が選択された場合にのみ「C」「S」端子からも音声信号が出力されます。(3-1ステレオ)
- 2出力とも同じ音声出力が出力されます。(2分配出力機能)

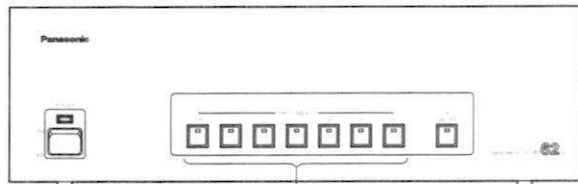
接続系統図 (例)

映像ソース例



本機の信号切換え方法

本機前面からの切換えのとき



信号選択(INPUT SELECT)ボタン

入力ボードが装着されているスロット番号に対応する前面の信号選択ボタン1～6で任意の信号が選択できます。入力ボードが装着されていないスロット番号は信号選択ボタンで選択できません。

- 信号選択ボタンのいずれかを押し、押したボタンのランプ（LED）が点灯し、どの入力端子の信号を出力しているかを表示します。
- OFFボタンを押すと、どの入力端子も選択しない状態になります。

お知らせ

- 入力ボードが1枚も挿入されていないときはボタンのランプ（LED）は全て消灯しています。
- 電源投入後5秒間は、初期化のため、前面ボタンは機能しません。
- 液晶プロジェクター接続時、VP ON/OFFボタンでONした後、60秒間は、信号選択ボタンは機能しません。

プロジェクター側から本機の信号切換えのとき

接続されるプロジェクターがパナスカンプロジェクター（TH-S1295J, TH-M1093JN, TH-M1083JN）の場合は各プロジェクターのリモコンで本機の信号切換えができます。

- プロジェクター側のリモコンで本機の信号選択をすると、本機前面からの切換えと同じように選択されたボタンのランプ（LED）が点灯し、どの入力端子からの信号を出力しているかを表示します。
- プロジェクター側からの信号切換えの操作方法については、各プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。
- 液晶プロジェクターの場合はプロジェクター側からの切換えはできません。

本機のリモート（REMOTE）端子からの信号切換えのとき

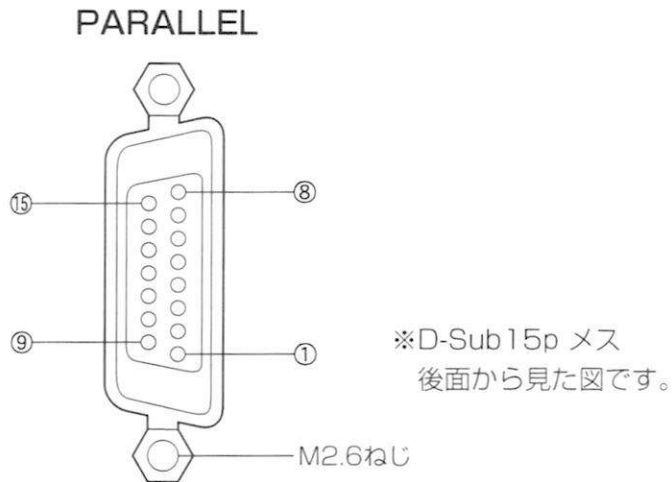
次ページの「リモート端子について」の項をご参照ください。

リモート端子について

本機には、パソコン等を接続して入力信号切換えのリモート制御を行うことができるパラレル (PARALLEL) 用とRS-232C用の「REMOTE」端子を備えており、仕様内容は下記の通りです。

PARALLELポート

● コネクタのピン配置と信号名 (信号入出力は本機から見たものです。)



ピン番号	信号名
①	SS SELECT 0
②	SS SELECT 1
③	SS SELECT 2
④	VP POWER ON/OFF
⑤	PARALLEL ENABLE
⑥	NC
⑦	NC
⑧	NC
⑨～⑫	+5V
⑬～⑮	GND

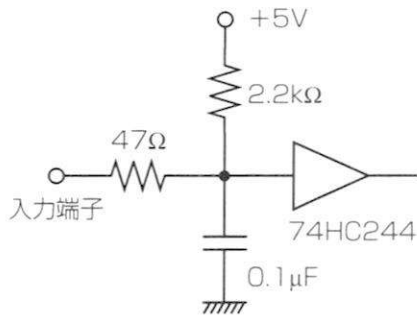
※伝送ケーブル長は、100m以内でご使用ください。
ノイズ、磁界等の影響がある時はシールドタイプを使用しケーブル長は短くしてください。

● 信号の切換え

制御対象となるピンと、GNDをショートすることにより行います。
PARALLEL ENABLEを10msec以上ショートすることにより確定します。

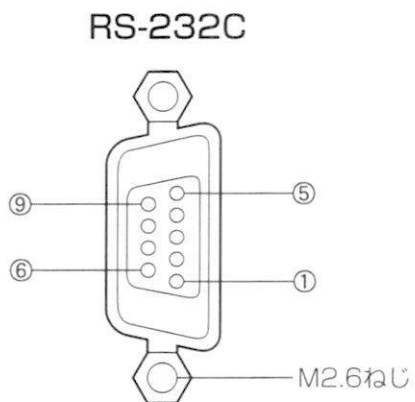
	PARALLEL ENABLE	VP POWER ON/OFF	SS SELECT 2	SS SELECT 1	SS SELECT 0
パラレル制御不可	オープン	*	*	*	*
信号 OFF	ショート	オープン	ショート	ショート	ショート
入力 1 を選択	ショート	オープン	ショート	ショート	オープン
入力 2 を選択	ショート	オープン	ショート	オープン	ショート
入力 3 を選択	ショート	オープン	ショート	オープン	オープン
入力 4 を選択	ショート	オープン	オープン	ショート	ショート
入力 5 を選択	ショート	オープン	オープン	ショート	オープン
入力 6 を選択	ショート	オープン	オープン	オープン	ショート
VP電源 ON	ショート	オープン	*	*	*
VP電源 OFF	ショート	ショート	*	*	*

● 入力端子のロジック



RS-232Cポート

● コネクターのピン配置と信号名 (信号入出力は本機から見たものです。)



ピン番号	信号名	機能
①	NC (-)	未接続
②	SD (出力)	送信データ
③	RD (入力)	受信データ
④	DR (入力)	データセットレディ
⑤	GND (-)	アース端子
⑥	ER (出力)	端末レディ
⑦	CS (入力)	送信許可
⑧	RS (出力)	送信要求
⑨	NC (-)	未接続

※D-Sub 9p メス後面から見た図です。

リモート端子について (つづき)

● RS-232C用ケーブル仕様

パソコン側がD-Sub 9p の場合

下記のようにRS-232Cケーブルはストレート仕様になります。

パソコン側 D-Sub 9p メス		TW-SWS62J側 D-Sub 9p オス	
信号名	ピン番号	ピン番号	信号名
NC	1	1	NC
RD 受信データ	2	2	SD 送信データ
SD 送信データ	3	3	RD 受信データ
ER データ端末レディ	4	4	DR データセットレディ
GND グランド	5	5	GND グランド
DR データセットレディ	6	6	ER データ端末レディ
RS 送信要求	7	7	CS 送信許可
CS 送信許可	8	8	RS 送信要求
	9	9	NC

● 通信条件

項目	内容
信号レベル	RS-232C
同期方式	調歩同期 (非同期)
データ長	8 bit
ストップビット	1 bit
パリティ	なし
ボーレート	9600 bps
XON-XOFF制御	使用しない
使用コード	JIS X 0201

● データフォーマット

STX (02H)	コマンド	:	(3AH)	パラメーター	ETX (03H)
-----------	------	---	-------	--------	-----------

● 応答

コマンド正常受信	ACK	(06H)	
コマンド受信異常	NAK	(15H)	
コマンド実行終了	STX	コマンド	ETX
コマンドエラー	STX	ER ***	ETX

● コマンド一覧

処 理	コマンド	パラメーター	応 答	NOTES
入力切り替え	IIS	0 ~ 6	IIS	VP へコマンド送出
問い合わせ	QIS		ISS0~6	
製品問い合わせ	QID		TW-SWS62J	
VP電源 ON	PON		PON	VP へコマンド送出
VP電源 OFF	POF		POF	VP へコマンド送出
VP MUTE ON	VMN		VMN	VP へコマンド送出
VP MUTE OFF	VMF		VMF	VP へコマンド送出
VP電源問い合わせ	QPW		000/001/002	STANDBY/ON/OFF
エラー：コマンド無効			ER 001	
エラー：パラメータ無効			ER 002	
エラー：受信オーバーフロー			ER 003	
エラー：ボード未挿入			ER 504	

● コマンド例

入力 2 を選択

STX (02H)	IIS	: (3AH)	2 (32H)	ETX (03H)
-----------	-----	---------	---------	-----------

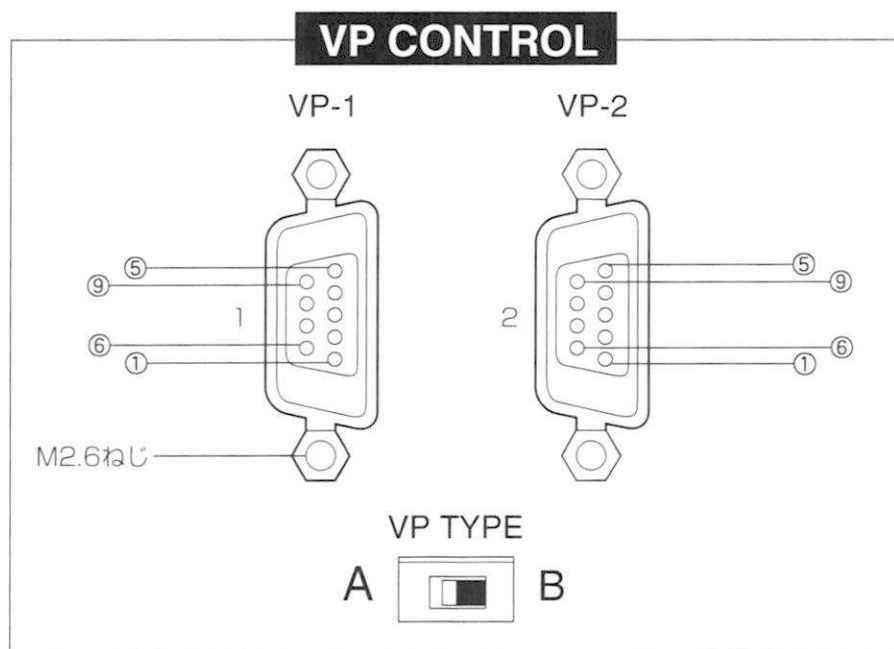
VPコントロール端子について

本機と連動可能なプロジェクター（TH-S1295J, TH-M1093JN, TH-L795J他）と接続することで、本機を操作することによりプロジェクターの入力切換、電源ON, OFFを行うための端子です。

プロジェクターの機種により接続方法が異なりますのでご注意ください。

プロジェクターを接続する場合は、必ず、VP-1から先に使用してください。

● コネクターのピン配置



※D-Sub 9p メス後面から見た図です。

● VP CONTROL端子（信号の入出力は本機からみたものです。）

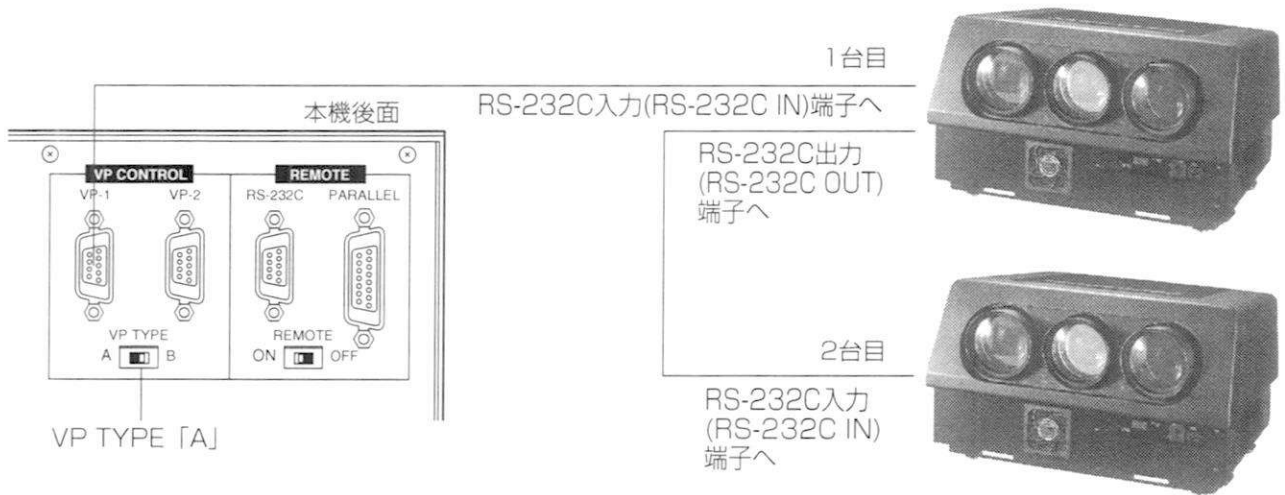
RS-232C DTE仕様になっています。

ピン番号	名称	入出力	機能
①	NC		未接続
②	RD	入力	受信データ
③	SD	出力	送信データ
④	NC		未接続
⑤	GND		アース端子
⑥	NC		未接続
⑦	RS	出力	送信要求（LOW固定）
⑧	CS	入力	送信許可
⑨	NC		未接続

お知らせ

- 種類の異なる2台のプロジェクターを同時に接続することはできません。
- 液晶プロジェクターの場合はRGB1端子に対してのみコントロール可能です。
- TH-L7230JBの後面端子(RGB2)をご使用の場合はサービスマンにご相談ください。

● システム接続図1 (TH-S1295J)



● システム接続図2 (TH-M1083JN,TH-M1093JN,TH-M782JB)



お知らせ • TW-SWS62SXの接続方法とは異なります。

● システム接続図3 (TH-L395J,TH-L595J,TH-L795J,TH-L7230JB
TH-L797J,TH-597J)



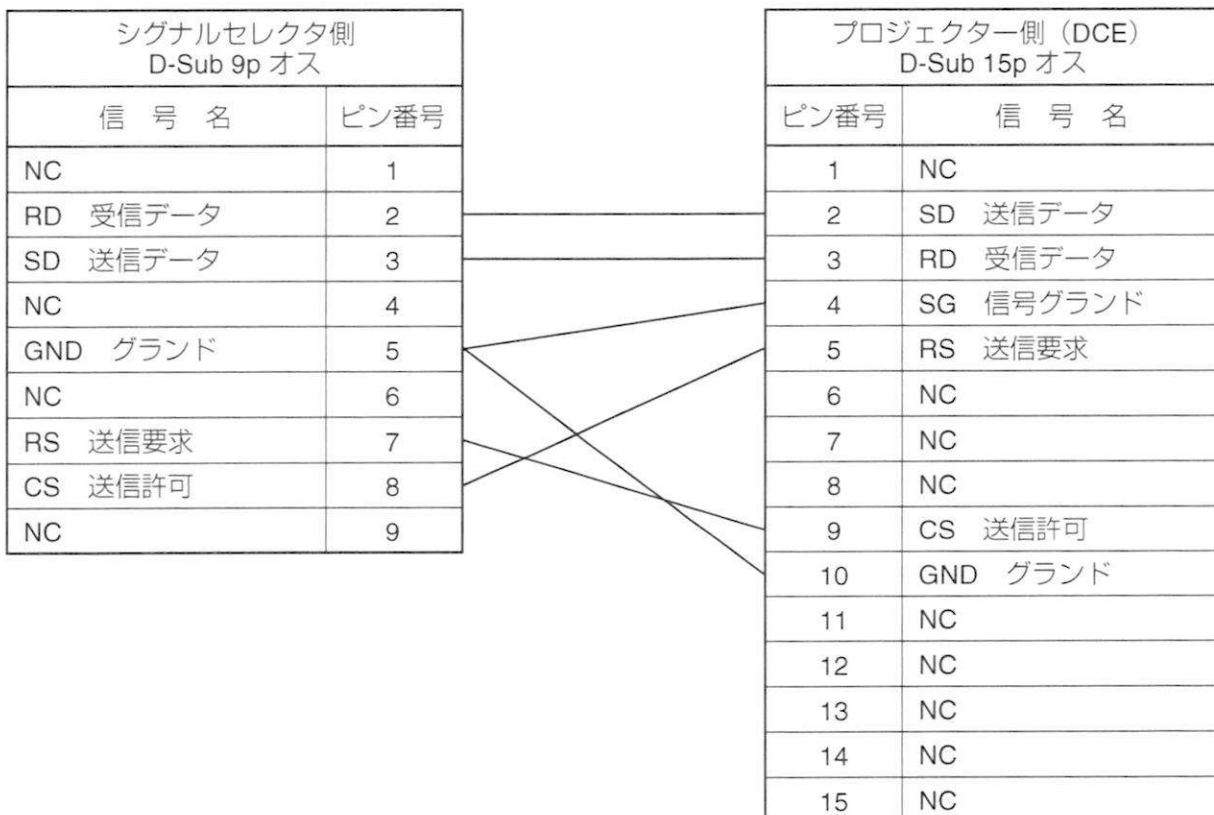
お知らせ • 機種により接続ケーブル仕様が異なります。20、21ページを参照願います。

VPコントロール端子について (つづき)

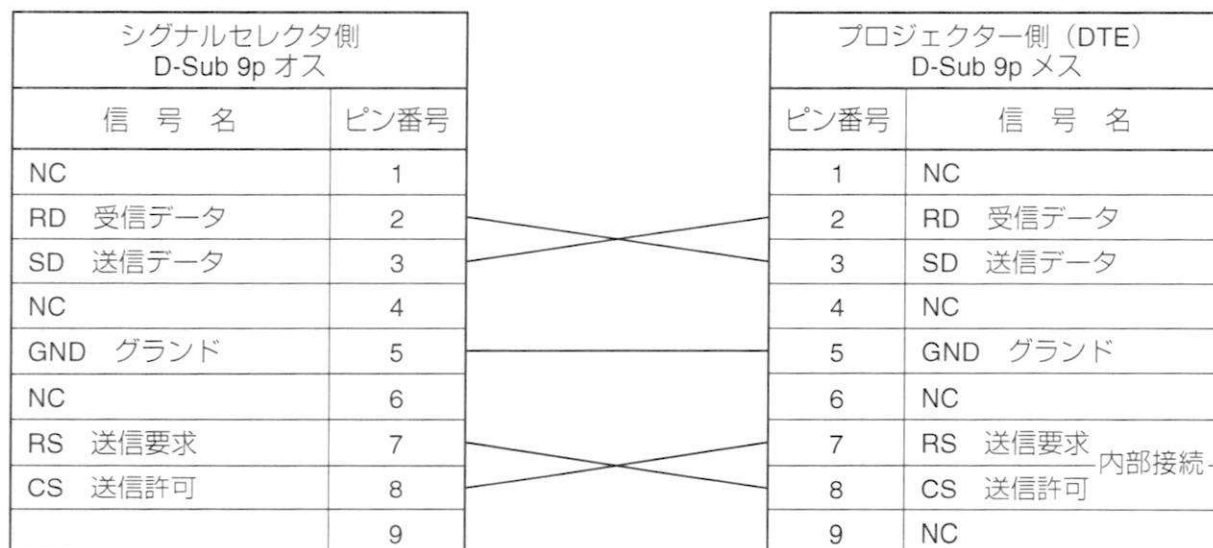
● VPコントロール用ケーブル仕様 (TH-S1295J、TH-L797J、TH-L597J)



● VPコントロール用ケーブル仕様 (TH-M1093JN, TH-M1083JN, TH-M782JB)



● VPコントロール用ケーブル仕様 (TH-L395J,TH-L595J,TH-L795J)

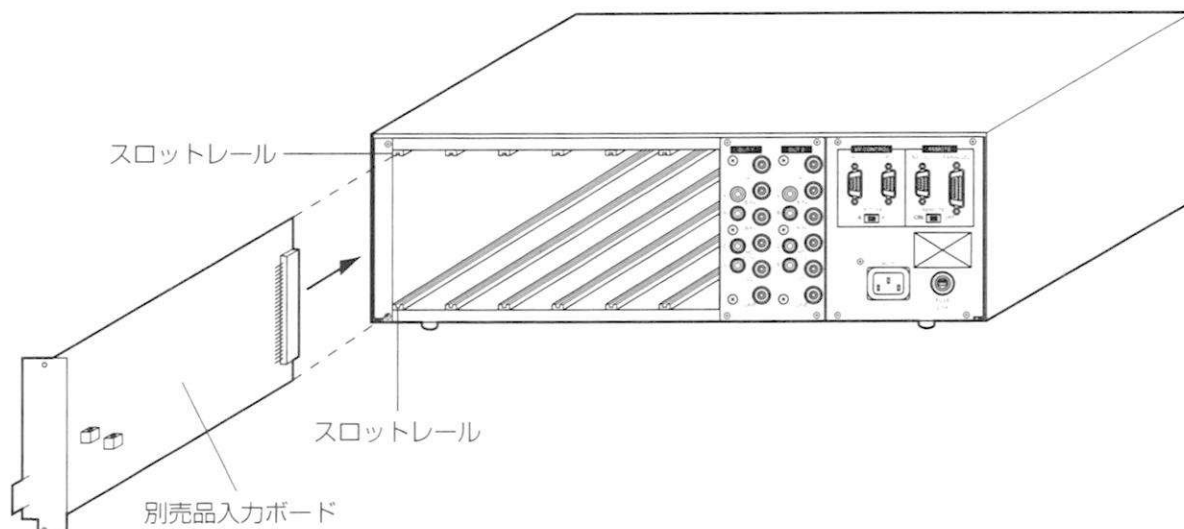


別売品入力ボードの取扱いについて

● 入力ボードの装着のしかた

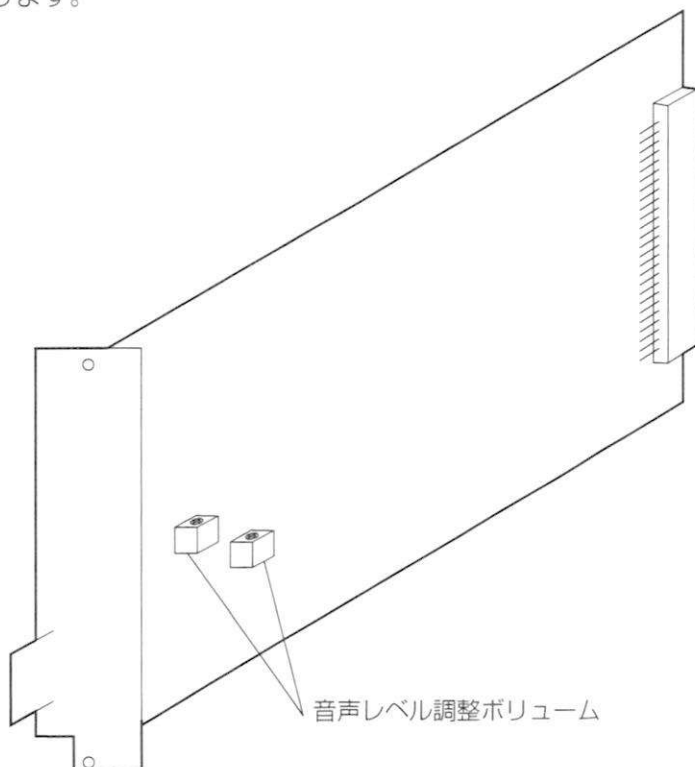
装着したいスロットのブラックパネルのねじをゆるめてブラックパネルを外してください。
下図のように、装着したいスロットのレールに沿って、別売品の入力ボードを挿入し、ボードの上下を押し込んで、奥までしっかり装着してください。その後、上下のねじ2本で本体に固定してください。

お願い 入力ボード挿入の際は、必ず本体の電源を「OFF」にした状態で行ってください。



● 音声入力レベルの調整方法

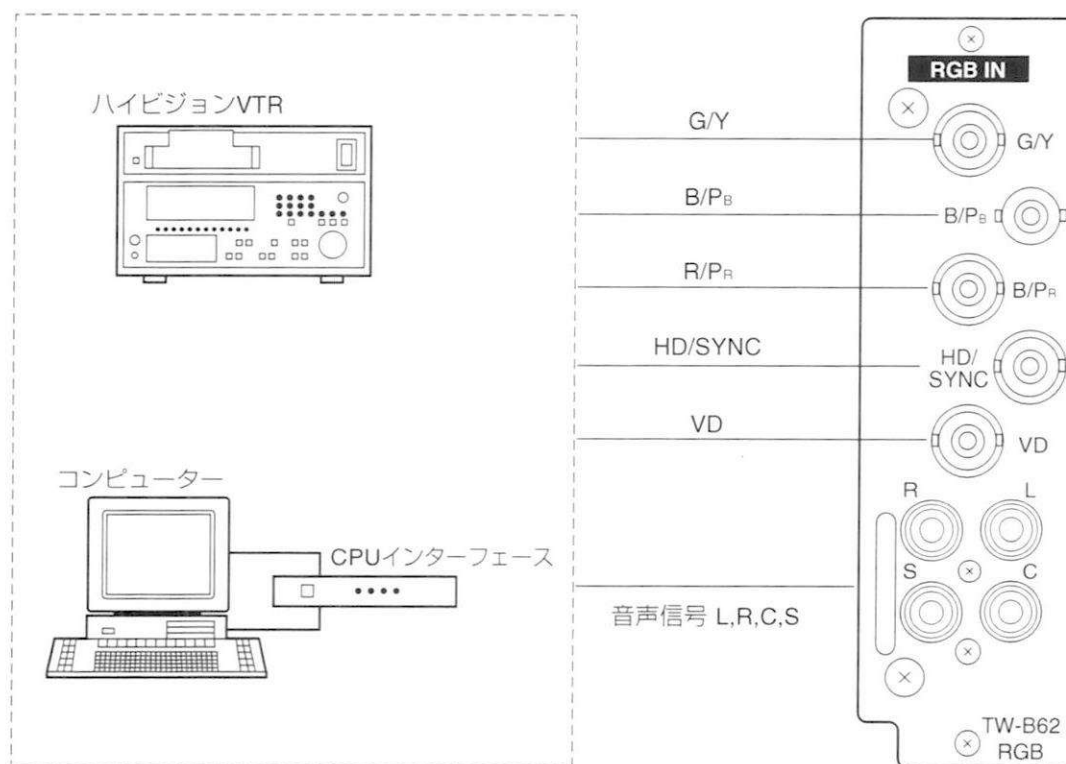
各入力ボードには、音声入力レベル調整ボリュームがついています。
入力レベル対出力レベルで0dB～-20dBの範囲で調整できます。右回し一杯で0dB、左回し一杯で-20dBとなります。



音声レベル調整ボリュームの位置はユニットによってかわります。
図はビデオ / Sビデオ入力ボードの例です。

別売品入力ボードへの信号の接続と設定

● RGB入力ボード (TW-B62RGB) への信号の接続



お知らせ

- 入力できる信号レベルは次の通りです。

映像信号

G/Y : 0.7Vp-p 75Ω
(SYNC ON G,Y 時 1.0Vp-p)

B/P_B : 0.7Vp-p 75Ω

R/P_R : 0.7Vp-p 75Ω

HD,VD,SYNC : 0.3~4.0Vp-p (75Ω終端時) あるいはTTL内部スイッチにて切換え

音声信号

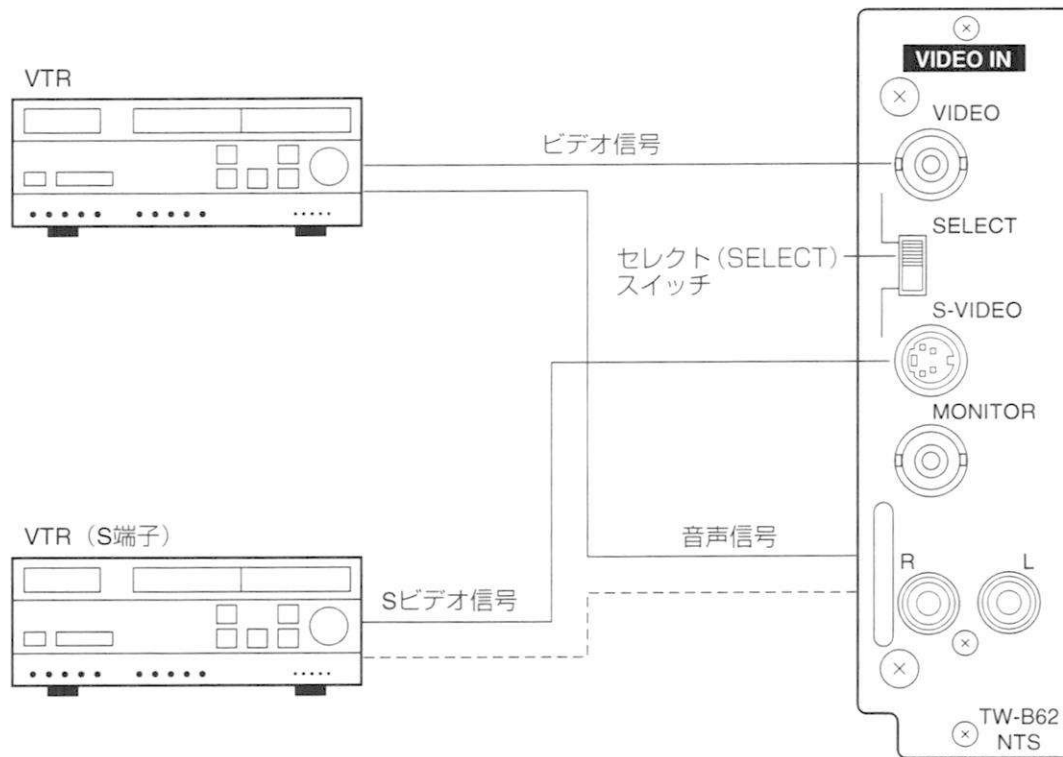
標準入力 0dBm 基準 最大 10dBm

入力インピーダンス 75kΩ以上

- 入力同期が2.0Vp-p (75Ω終端時) 以上の場合は、アッテネータースイッチをONにして使用して下さい。

別売品入力ボードへの信号の接続と設定 (つづき)

● ビデオ/Sビデオ入力ボード (TW-B62NTS) への信号の接続と設定



お知らせ

- ビデオ / Sビデオ信号の切換えはセレクト (SELECT) スイッチでできます。
- セレクト (SELECT) スイッチを上側へ切換えればビデオ信号、下側へ切換えればSビデオ信号の選択になります。
- 音声入力端子は1系統のため、ビデオ信号とSビデオ信号の両方を接続される場合は、セレクト (SELECT) スイッチの切換えに合わせ、差し換えが必要です。
- 信号選択でこの入力ボードからの信号が選択された時は、本機のLINE端子から信号が出力されます。
Sビデオ信号はビデオ信号に変換されて出力されます。
- 入力できる信号レベルは次の通りです。

映像信号

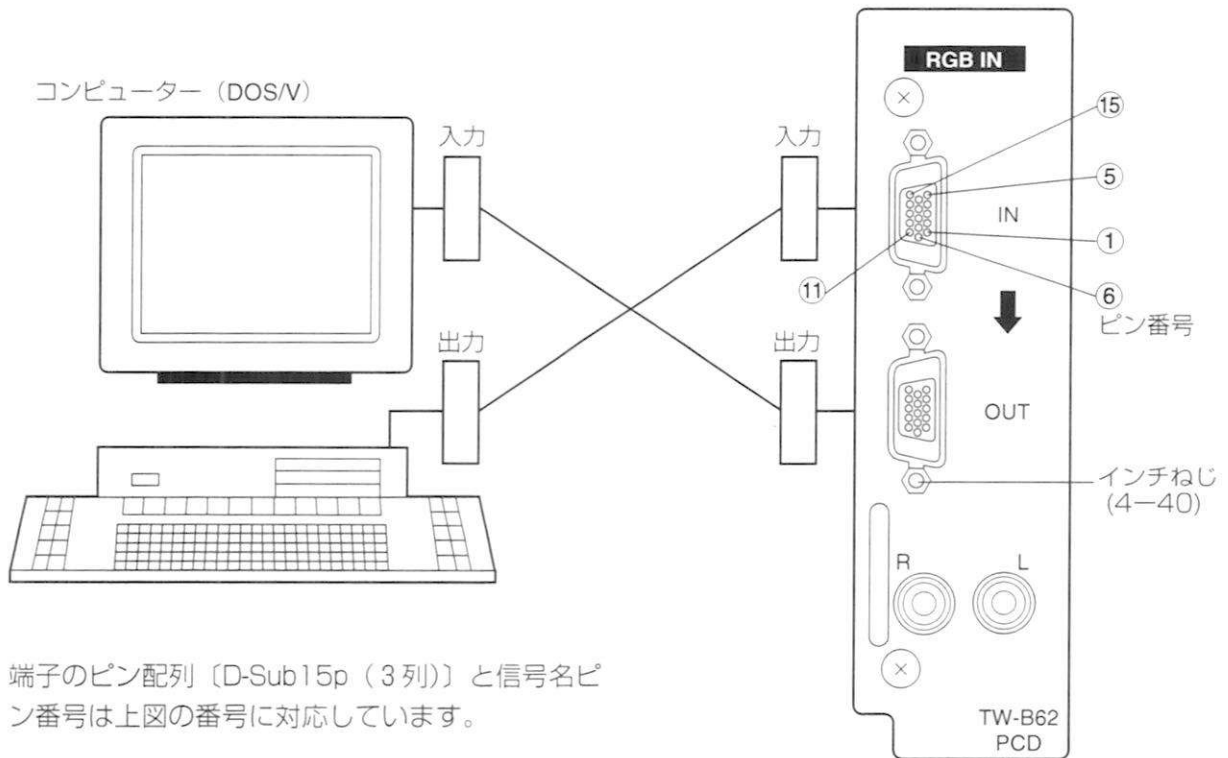
VIDEO :	1.0Vp-p	(75Ω)
S-VIDEO :	Y : 1.0Vp-p	(75Ω)
	C : 0.286Vp-p	(75Ω)

音声信号

標準入力	0dBm 基準 最大 10dBm
入力インピーダンス	75kΩ以上

● コンピューター信号入力ボード (TW-B62PCD) への信号の接続

この入力ボードは、D-Sub15p (3列) のモニター出力コネクタを持つパソコン (DOS / V) 用の入力ボードです。



端子のピン配列 [D-Sub15p (3列)] と信号名ピン番号は上図の番号に対応しています。

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
①	RED	⑥	R GND	⑪	
②	GREEN	⑦	G GND	⑫	
③	BLUE	⑧	B GND	⑬	HD
④		⑨		⑭	VD
⑤	GND	⑩	GND	⑮	

お願い

- 接続するコンピューターの仕様をよくお確かめください。
- 接続ケーブルの長さは2.5m以内にしてください。接続距離を長くする場合はインターフェースが必要です。

お知らせ

- 音声を入力するには変換ケーブルが必要となる場合があります。
- 入力できる信号レベルは次の通りです。

映像信号

G :	0.7Vp-p	(75Ω)
B :	0.7Vp-p	(75Ω)
R :	0.7Vp-p	(75Ω)
HD, VD :	TTL	

音声信号

標準入力	0dBm 基準 最大 10dBm
入力インピーダンス	75kΩ以上

ラックへの取り付けかた

本機はEIA規格（RS-310C）準拠のラックに収納できます。

ラック収納条件

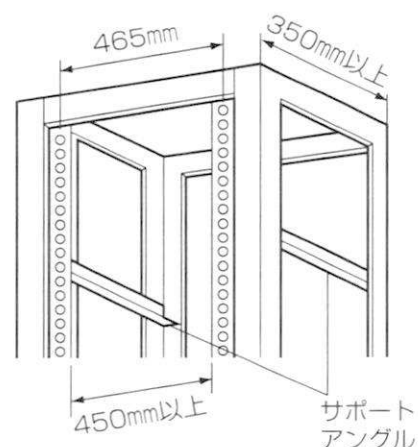
- 本機をラックに収納してご使用の場合は、EIA規格（RS-310-C）に準拠のラックで次の寸法に合うものをご使用ください。

間口： 450mm以上

ねじ幅ピッチ： 465mm

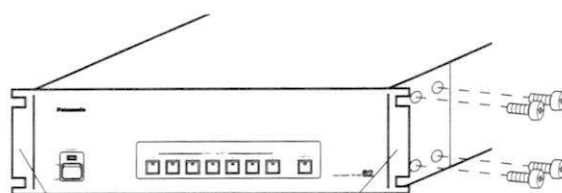
有効奥行： 350mm以上

- ラックにはサポートアングルを取り付け、サポートアングルに本機の荷重が掛るようにしてください。



ラックマウント金具の取付けかた

ラックマウント金具（2コ付属）をねじ（左右各4本付属）で取付けてください。

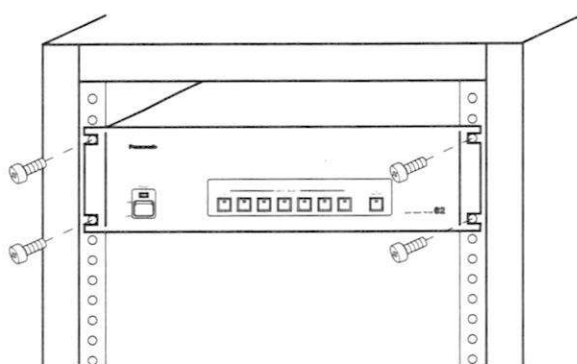


ラックマウント金具（付属品）

取付けかた

本機の取付穴（左右、各2ヶ所）とラック側のねじ穴を合わせ、ねじ4本で右図のように固定します。

（ねじはラックメーカーでお買い求めください。）



お手入れについてのご注意

●キャビネットをいためないために…

キャビネットやパネルに揮発性のものをかけたり粘着性のものを付着させたりすると塗装がはげるなどの原因となります。またゴムやビニール製品などを長時間接触させておくとシミがつくことがあります。

（化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。）

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

●キャビネットは柔らかい乾いた布で…

汚れがひどいときは水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り乾いた布で仕上げてください。

アフターサービスについて

1.保証書（別に添付してあります。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保存してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。

3.補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低8年間保有しております。

4.アフターサービス等についておわかりにならないとき

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

5.修理を依頼されるとき

組合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、後の処置をしてください。

● 保証期間中は

お求めの販売店にご連絡ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

● 保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店に、まずご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

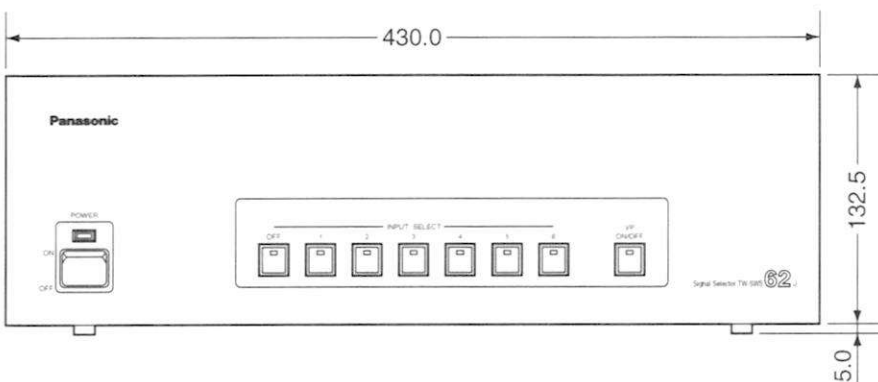
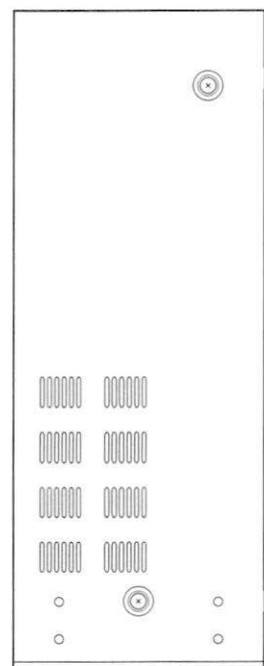
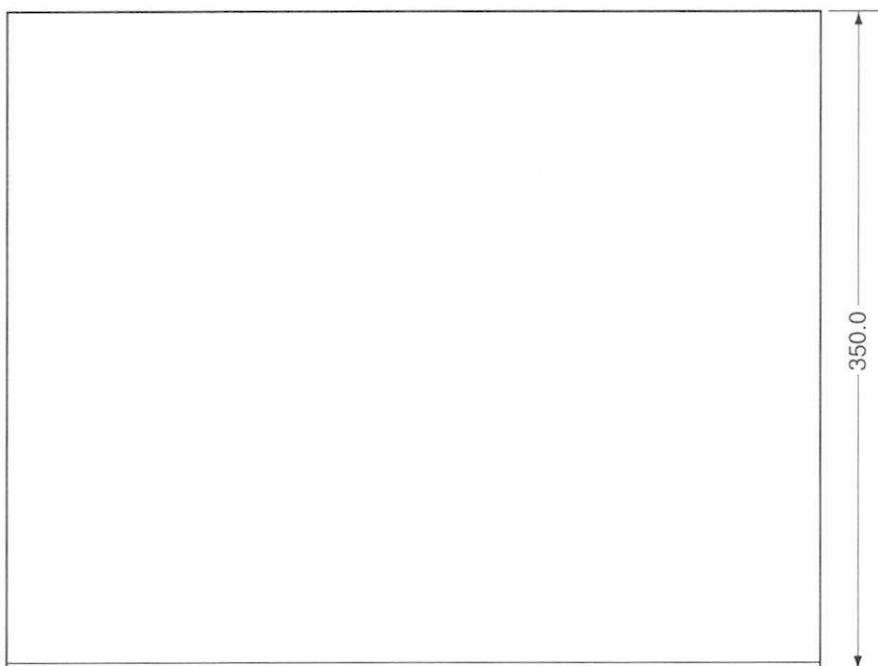
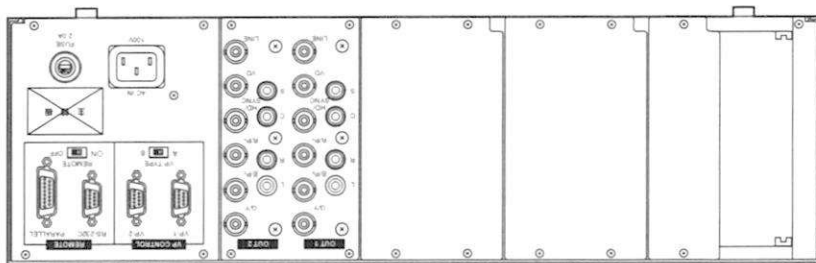
修理を依頼されるときご連絡いただきたい内容	
ご氏名	
ご住所	付近の見取図、目印など。
電話番号	呼び出しでもけっこうです。
製品名・品番 お買い上げ日	お手もとの保証書をご覧ください。
故障または異常の内容	
訪問ご希望日	ご都合の悪い日もあわせて。

定 格

品名	シグナルセレクター		
入力ボード装着可能枚数	最大6枚		
最大入力信号系統数	6系統		
出力信号系統数	2系統 (2分配出力)		
環境条件	温度0℃～40℃ 湿度20%～80%		
使用電源	AC100V 50 / 60 Hz		
消費電力	本体部のみ 4.2W 入力ボード装着時 11W (最大)		
外形寸法 (本体)	横幅 430mm / 高さ 132.5mm / 奥行 350mm (ゴム脚、突起部含まず)		
質量	本体部のみ 7.9kg 入力ボード装着時 9.4kg (最大)		
入力信号			
RGB 入力ボード装着時 (TW-B62RGB)	映像信号	G,B,R/P _B ,P _R	0.7Vp-p 75Ω (BNC)
		G-SYNC/Y時	1.0Vp-p 75Ω (BNC)
	同期信号	HD (SYNC) ,VD	0.3～4.0Vp-p 75Ω (BNC)
			TTL (内部SWにて切換え)
	音声信号	L,R,C,S	0dBm 基準 最大10dBm 75kΩ以上 不平衡 (RCA Pin)
ビデオ/Sビデオ入力ボード装着時 (TW-B62NTS)	映像信号	ビデオ	1.0Vp-p 75Ω (BNC)
		Sビデオ	Y : 1.0Vp-p 75Ω (Mini Din4P)
		C :	0.286Vp-p 75Ω
	音声信号	L,R	0dBm 基準 最大10dBm 75kΩ以上 不平衡 (RCA Pin)
コンピューター信号入力ボード 装着時 (TW-B62PCD)	映像信号	G,B,R	0.7Vp-p 75Ω
	同期信号	HD,VD	TTL
	音声信号	L,R	0dBm 基準 最大 10dBm 75kΩ以上 不平衡 (RCA Pin)

出力信号				
RGB 入力ボード装着時 (TW-B62RGB)	映像信号	G,B,R/P _B ,P _R	0.7Vp-p	75Ω (BNC)
		G-SYNC/Y時	1.0Vp-p	
	同期信号	HD (SYNC),VD	0.3~2.0Vp-p	75Ω (BNC)
	音声信号	L,R,C,S	0dBm 基準入力に対し 0dBm	
	出力インピーダンス		10Ω以下不平衡 (RCA Pin)	
ビデオ/Sビデオ入力ボード装着時 (TW-B62NTS)	映像信号	ビデオ	1.0Vp-p	75Ω (BNC)
		※Sビデオはコンポジットビデオに変換されて出力		
	音声信号	L,R	0dBm 基準入力に対し 0dBm	
	出力インピーダンス		10Ω以下不平衡 (RCA Pin)	
コンピューター信号入力ボード 装着時 (TW-B62PCD)	映像信号	G,B,R	0.7Vp-p	75Ω (BNC)
	同期信号	HD,VD	2.0Vp-p	75Ω (BNC)
	音声信号	L,R	0dBm 基準入力に対し 0dBm	
	出力インピーダンス		10Ω以下不平衡 (RCA Pin)	
付属品	電源コード (2.5m) ラックマウント金具			

外形寸法図



単位：mm

松下電器産業株式会社 システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161

M0898-5122